

平成 19 年

10月

No. 528



広報

いいいたて

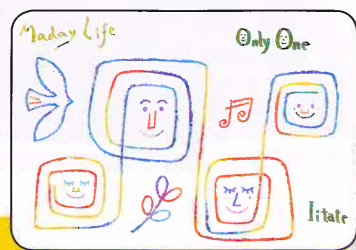
<http://www.vill.iitate.fukushima.jp>



初めて入った村長室で記念写真

9/13

飯樋小学校（荒川秀則校長）の2年生 20 人が社会科見学のため役場を訪れ、職員の案内を受けながら庁舎内を見学したり、各課が担当している仕事などを学びました。



大いなる田舎 まていうライフ・いいいたて



▲住民による初期消火訓練



▲住民による倒壊家屋からの救出訓練



▲飲料水供給訓練



▲自衛隊資器材の展示



▲自衛隊らによる緊急物資輸送訓練



▲衛星電話で通話する菅野村長



▲消防団による一斉放水



▲住民による初期消火訓練



▲飯樋川堤防での水防訓練（シート張り工法）



▲10月に横浜市で開催される第18回全国女性消防操法大会に出場する村女性消防隊によるポンプ操法の披露



（左上・住民による初期消火訓練、右上・消防隊による車両火災消火訓練、左下・相馬広域消防や県警らによる多数傷病者事故対応訓練、右下・消防団などによる消火活動訓練）

福島県相双地方(飯館地区)総合防災訓練

9/2 有事に備えて22訓練を実施

福島県相双地方振興局と村が主催する「福島県相双地方(飯館地区)総合防災訓練」が、飯館中学校周辺をメイン会場に行われ、県をはじめ相双地方の市町村や消防団、関係団体、村民など約1100が参加し、有事に備えて避難や応急・消火など22の訓練を行いました。

この訓練は、災害対策基本法に基づき、各種災害に対処するため、毎年9月1日の「防災の日」に合わせて、県と相双地方の町村が会場を持ち回りで開催しています。今回は8年振りの飯館村会場となりました。

訓練は、「宮城県沖を震源とする大きな地震が起こり、村内全域で家屋倒壊や火災・水害などが発生し、甚大な被害を受けた」との想定で行われ、参加者たちは、有事に備え真剣な表情で各訓練に臨んでいました。



▲飯樋川堤防での水防訓練（積土のう工法）